

あなたと議会をつなぐ

どういん
議会だより

1年1組

卒業生を送り出す在校生とのふれあい(笹尾東小)

令和7年4月4日

1月臨時会
3月定例会
163号

発行 三重県東員町議会

東員町議会HPはこちら▶



- 全議員で進めます 2
- 令和7年度当初予算 4
- 7人が町政を問う 17
- 部活動で聴きました(二中)..... 22



開かれた議会運営を

議長



南
部
豊

副議長



川
瀬
孝
代

議長就任あいさつ

この度、三月定例会におきまして議長に就任させて頂きました。

私たち議会議員は、地域の皆さま、東員町住民の皆さまから尊い付託を受けこの場に立たせて頂いております。

代表として選ばれた使命と責務を強く自覚し、開かれた議会運営を目指し、努めてまいります。

私たち、議会議員は二元代表制のもと、行政から示される多くの政策的議案や課題を厳しく審議しています。

令和七年度の当初予算は、一般会計一二五億七〇〇万円、特別会計、企業会計を含むと一九八億円という、東員町史始まって以来、過去最大の予算規模となっています。

厳しい財政状況のもと、多くの課題解決に向け、住民の皆さまにとって何が重要で、何が必要なのかを、東員町議会議員全員で考え知恵を出し、進めてまいります。

皆さまの一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度の委員会構成

3月定例会で、正副議長などの改選に伴い、一部構成に変更がありました。

教育民生常任委員会



総務建設常任委員会



◎議長・副議長・委員長・監査委員 ○副委員長 □委員

議長 副議長 委員会等	議員名	伊藤まり	山田由紀子	大崎昭一	広田久男	伊藤治雄	片松雅弘	大谷勝治	三林浩	山崎まゆみ	島田正彦	南部豊	水谷喜和	川瀬孝代	三宅耕三
議長												◎			
副議長														◎	
議会選出監査委員				◎											
総務建設常任委員会			○			◎		□			□		□		□
教育民生常任委員会		□		□	□		◎		○	□				□	
議会広報広聴常任委員会		○			◎		□		□	□					□
予算決算常任委員会		○	□	□	□	□	□	◎	□	□	□		□	□	□
議会運営委員会					□	□	□	□		◎		□			○
北勢線対策検討特別委員会					□	□	◎	□	□	○					
桑名広域清掃事業組合議会議員							□					□			
環境審議会委員									□					□	
消防委員		□					□		□						
水道水源保護審査会委員			□											□	
都市計画審議会委員			□					□			□		□		
桑名・員弁広域連合議会議員					□									□	
民生委員推薦委員会委員							□								

3月定例会

18歳まで無料など！

（令和7年9月から）



一般会計の予算規模

125.7億円 **（過去最大）**

前年比19億円**増**18%**増**

★歳出予算（支出）のポイント

新・東員第一中学校建設や東員第二中学校の体育館空調設備設置などに伴い、予算額が増加しています。さらに、児童手当や障害者自立支援事業の給付費などが増加しています。

また、昨今の物価高騰と人件費上昇も影響しています。

★歳入予算（収入）のポイント

歳入の柱である町税は、前年比6.7%増（2億4693万円）を見込んでいます。地方交付税も増加傾向です。

大きな事業があるため、財源不足分（4億円）は基金（貯金）の取り崩しや国などから長期の借入れをします。

3月定例会は、3月3日から3月21日までの会期で開きました。

令和7年度一般会計当初予算など新年度予算6件、人事3件、条例23件、補正予算5件、道路認定1件、発議1件などを審議し、原案の通り可決などしました。



改訂します

問 東員ウォーカーはどのように発信しますか。

答 政策課 8000部発行し、名古屋駅、栄駅、御在所サービスエリアなどに並べます。

東員ウォーカー（改訂版）の発行やインスタグラムを使ったPR発信などを強化します。

3900万円

概要

デジタル田園都市国家構想交付金の活用期間が終了し、おみごとプレスの発行やラッピングバスなどは終了します。

本町の魅力発信



住民目線で注目した予算

問 南北線の運行委託料を昨年より800万円減らしている理由は何ですか。

答 政策課 購入したバスの減価償却処理が終わったからです。

8050万円

概要 オレンジバスは、八風バス（2台）と三岐鉄道（1台）に運行委託をしています。運賃収入は1200万円を見込んでいます。



がんばれ！北勢線

もっと便利にしたい 公共交通

問 北勢線事業を今後どのように進めていきますか。

答 政策課 北勢線事業運営協議会が、調査などを専門業者に委託しています。その結果をもとに協議していきます。

7940万円

概要 北勢線は、沿線の2市1町からの補助金などで運行を支えています。

令和7年度 一般会計 当初予算

子どもの医療費 所得制限も撤廃！



安全に収集します

問 収集運搬員を増員する理由は何ですか。

答 みらい環境課 収集車後部に乗車したまま、ごみ袋を収集する作業を、安全にするため、ゴミ収集車1台と収集運搬員を3名増員し徒歩収集にするためです。

6913万円

概要 一般家庭から排出される可燃・不燃・プラスチックごみの収集運搬員を増やします。

収集作業の安全確保

問 対象者にはどのように周知しますか。

答 保険年金課 対象者全員に案内書を送付します。



1億3280万円

概要 子どもの医療費無料化を、令和7年9月診療分から、対象年齢を中学生までから高校生年代まで拡大し、所得制限も撤廃します。

また、県内医療機関の窓口での立て替え払いも未就学児から高校生年代まで拡大し、無くなります。

子ども医療費無料



問 支援員の確保についての状況を伺います。

答 子ども家庭課 支援員の確保は難しい状況です。

広報とういんの活用や、募集ポスターを掲示するなど周知に努めています。

8000万円

概要 昼間、家庭に保護者がいない小学生が、放課後を安全・安心して過ごせる場所を設けます。

笹尾西地区学童保育所の利用人数が増加したため、1支援体を増設します。

学童保育所を増設

問 500万円増えている理由は何ですか。

答 子ども家庭課 従来の四種混合ワクチンが五種混合ワクチンに変わったことが主な増額理由です。

また、委託料はどのように決めていますか。

答 子ども家庭課 従来委託料は、三重県医師会から提示された単価より積算しています。県内同一単価です。



1億39万円

概要 感染しやすい病気の発生や蔓延を防ぐため、予防接種を実施するとともに、接種費用の一部を助成します。

感染症から守ります

3 月 定 例 会



安心の 24 時間救急体制

救急医療運営費

1270 万円

概要

24 時間の救急医療と受け入れ体制を確保するために、いなべ総合病院の運営費を一部負担しています。

問 いなべ総合病院に救急医療運営費を負担しているのは何故ですか。

答 健康長寿課 いなべ市と東員町

は平成14年の覚書に基づき、利用率と人口割で負担金を出し、住民が安心して医療を受けられる体制にしています。



みんなの願い 交通安全

通学路の交通安全対策

2500 万円

概要

通学路の安全確保を目的として、通学路であることを目立つようにするため、舗装の上に緑色塗装を行う「グリーンベルト工事」を稲部地区の通学路で実施します。

問 「グリーンベルト工事」の総延長と、工事費の財源を伺います。

答 建設課 工事の総延長は9.7 kmです。

工事費の2分の1は国から補助金が出ます。

連絡橋の改修と公園遊具の修理

6000 万円

概要

中部公園の連絡橋を改修します。また、町内の都市公園遊具を、安全に使えるように修理します。



長寿命化対策で安全確保

問 中部公園連絡橋の耐用年数は何年ですか。

答 建設課 景観を考えた木造橋なので、耐用年数は25年程度ですが、床板部分が腐食しています。

木目調の耐久性樹脂を用いるなど、周囲の景観に調和し、かつ腐食に強い材料に改修する予定です。

幼保の防犯強化

809 万円

概要

保育園と幼稚園に防犯カメラの設置と機械警備を導入して防犯対策を強化します。

問 警備体制はどのような内容ですか。

答 教育総務課 警備会社に通報するセンサーを導入します。

防犯カメラは各園に4台ずつ設置する予定です。



いつでも見てるぞ！



4月から校舎建設始まります

新しい校舎で 毎日ワクワクしたいね

22億1843万円

概要

新・東員第一中学校の校舎・体育館などの建築工事を行います。また、指定避難所である東員第二中学校体育館に空調設備を設置します。

問

新・東員第一中学校の建設事業に対して、国の補助金はいくらですか。

答

教育総務課 建設契約額60億1700万円に対し、国の補助金は約7億7000万円です。

問

東員第二中学校体育館の空調設備設置工事はいつになりますか。

答

教育総務課 学校と相談し、9月から翌年1月の工期を予定しています。

価値ある文化事業に

2655万円

概要

こども歌舞伎、東員ミュージカル、日本の第九演奏会などの文化事業を開催し、文化振興と町内外に広く文化情報を発信するなどを行います。



こども歌舞伎

問

本町在住者の参加人数は何人ですか。また、入場料収入の見込みを伺います。

答

社会教育課 昨年度の実績は、こども歌舞伎は5人、東員ミュージカルは4人、日本の第九演奏会は32人でした。入場収入は560万円を見込んでいます。

地域の学び場づくり

65万円

概要

新たな放課後児童対策として、城山小学校区で放課後子ども教室を試験的に開催します。

問

どのようなことを行うのですか。

答

社会教育課 料理教室やダンス教室など、市民活動支援団体に協力してもらい、開催したいと考えています。

笹尾コミュニティセンター改修

1771万円

概要

笹尾コミュニティセンターの経年劣化した各部屋の換気設備改修と、漏水などによる多目的ホールの床下劣化部を改修します。

問

ホール入口付近に行不能箇所があります。修理しないのですか。

答

社会教育課 今回の改修予定にはありません。ホールに入る手前階段もあり、今後、可能であればバリアフリーを進めたいと思います。



そろそろ改修時期が来ました

3月定例会

会計区分	特別会計			企業会計	
	国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険	水道事業	下水道事業
予算額	26億6060万円	5億3690万円	19億9915万円	7億4114万円	13億2150万円
前年対比	▲9.0%	0.6%	9.5%	19.2%	▲1.1%

国民健康保険特別会計

問 保険料が、昨年度より一人あたり約8800円増額と説明がありました。が、基金を取り崩し負担軽減をする考えはありますか。

答 保険年金課 基金は、災害時などに活用します。

繰越金を活用して一人あたり約2000円の減額を図っています。

後期高齢者医療特別会計

問 保険料の改正はしますか。

答 保険年金課 保険料の改正は、2年に1度です。令和7年度は改定はありません。

介護保険特別会計

問 介護認定調査業務を社会福祉協議会に委託するのはどうしてですか。

答 健康長寿課 介護認定するまでの期間を短縮することに加え、居宅介護事業所の負担軽減を図るためです。



今後の福祉に期待

国民健康保険特別会計

反対討論（大崎議員）

国保料算定基準である「均等割」「平等割」を廃止し「所得割」引下げを政府に強く求める必要があります。国保料引き下げを求め反対します。

賛成討論（三林議員）

国民皆保険制度のもと、安心して医療が受けられるようにする相互扶助の精神に基づくものです。また、健康の保持促進を図るための適正な費用が計上されていますので賛成します。

後期高齢者医療特別会計

反対討論（大崎議員）

物価高騰の中、各種医療費と薬代が重くのしかかります。年金はアツという間に預金通帳から消えていきます。国庫負担割合の大幅引き上げを求め反対します。

賛成討論（三林議員）

高齢化に伴う医療費の増額に対応するための制度で、負担能力に応じて公平に負担しています。安心して医療を受けられるための必要な運営費であるので賛成します。

介護保険特別会計

反対討論（大崎議員）

介護保険制度は25年間で制度改悪されて、サービス事業者も利用者も苦しい状況です。事業者の健全経営と利用者の負担軽減を求め反対します。

賛成討論（三林議員）

第9期介護保険事業計画に基づき、地域包括ケアシステムを推進するため、適正な制度運営費が計上されていますので賛成します。

水道事業会計

問 給水車の購入が令和8年となっていますが、なぜですか。

答 上下水道課 納入までの期間が、1年以上かかるため、令和7年度に契約し、令和8年度中に納車を予定しているためです。



問 どのような機能を持った給水車ですか。

答 上下水道課 災害時に1日1人あたり、3リットル必要とされており、一度に660人分の水道水を運べます。高い場所に設置された受水槽にも送水可能な加圧式です。

下水道事業会計



点検作業中

問 埼玉県八潮市で発生した下水管路による陥没事故と同規模の管路が三重県内にありますか。

答 上下水道課 国土交通省から1日当たりの下水処理能力が30万トン以上で、口径2メートル以上の下水管路について緊急点検の要請がありました。県内には該当する管路はありません。県内の比較的大きな管路は、目視点検などが行なわれ、道路陥没に繋がるような異常はないとの報告を受けています。



放水訓練中

主な補正予算

住民のために
ありがとうございます

280万円

概要
退職した消防団員に、退職報奨金を支給するものです。

請願第1号を

全員賛成で採択

◆請願件名

「再審法改正を求める意見書」採択に関する請願

◆請願者

三重弁護士会
会長 長谷部 拓哉

◆審査結果

総務建設常任委員会において、請願者から趣旨説明後、審議した結果必要と認め、全会一致で採択しました。

◆意見書

「再審法改正を求める意見書」を追加発議し、全員賛成で可決しました。

◆意見書詳細は→



3月定例会

主な条例



町職員定数条例の一部改正

一部改正

概要

近年、保育園の入園希望者が増加傾向にあるため、待機児童解消などのため、クラス担任などを受けもつ正規職員の定数を増やすものです。

問

職員定数を増やす改正ですが、職員採用のめどは付いていますか。

答

総務課 全国的にも保育士の確保が困難な状況ですが、令和7年度については確保できています。

今後も、採用試験の時期や回数を検討し、確保に努めていきます。

町福祉医療費の助成に関する条例の一部改正

概要

子どもの医療費助成の対象者を高校生世代（18歳）まで拡大するものです。

問

令和7年9月1日の施行にした理由はなぜですか。

答

保険年金課 医療費の更新、所得制限など無くなったとしても1年に1度の更新が9月1日のため、そのタイミングに合わせて改正します。

問

働いている18歳も対象ですか。

答

保険年金課 保護者に養育されている人などが対象です。自身が社会保険に加入している場合は対象外です。

1月臨時会

臨時給付金事業など

8825万円 増額補正



主な補正予算

臨時特別給付金事業

8825万円

概要

物価高騰の影響が大きい世帯などに給付金の支給や、それに伴うシステム改修などを行うものです。

災害にどう備えるか

総務建設常任委員会



研修報告書はこちら

令和6年度は、主に下記の2つの活動テーマを進めてきました。

①防災・減災対策について（空き家対策を含む）

丹波篠山市では、災害時ケアプラン（避難のための個別支援計画）、川西市では、空き家調査アプリなどを活用した空き家対策について研修しました。

②非常時の水確保について

四日市市では、住民が所有する井戸を災害時に生活用水として活用する方法などについて研修しました。

今後も、町民の皆さまにとって何が重要で、何が必要なのかを考え進めていきます。

活動内容の「みえる化」

教育民生常任委員会



提言書はこちら



まとめはこちら

令和6年度は下記の活動テーマに決めて取り組んで来ました。

月1回は委員会を開催することを宣言し、活発に活動を進めてきました。

その成果もあり12月には提言書を行政に提出し、2月には委員会の活動を「みえる化」にまとめました。

活動テーマ

1 持続可能な町の取り組み

①施設の維持管理について

2 子ども・子育てを取り巻く社会

①少子化対策について

②子育て支援について

住民が主役の議会広報づくり

1月27日(月) 和歌山県かつらぎ町議会へ広報研修

広報広聴常任委員会

『住民こそが主役の立場で編集する広報づくり』を学んできました。



研修報告書はこちら



「住民にわかりやすく、そしてリアルに伝える」を基本に、記事を立体的に伝える議会紙づくりに取り組んでいます。

たくさんの人に登場してもらおうと、まちに繰り出し記事に関係したインタビュー取材を、苦勞しながらも実行していました。

8年前からは町民意見を積極的に取り入れるための議会モニター制度を、また、1年前からは苦勞していた編集作業を、プロの印刷業者にまかせています。

「びっくりするほどブラッシュアップできた」とのことでした。

どれも本町の議会広報づくりに取り入れたい内容でした。

議会だよりのリニューアル大成功!

1月28日(火) 奈良県王寺町議会へ広報研修

村田さんは10年前に王寺町に入庁し、翌年から広報担当となり、王寺町広報紙や町公式サイトのリニューアル、SNSの立ち上げなど、多岐にわたる広報改革を成功させました。

その後2年前より議会事務局に異動となり、議会だよりのリニューアルに取り組み、全国広報コンクールに入賞するまで成長させました。

村田さんは、自身の持つ「親しみやすく読みやすくする編集テクニック」の数々を教えてくださいました。彼の持つ編集スキルには感心するばかりでした。

私たち広報委員は、各自が一層のスキルアップを目指すことを決意しました。

議会だよりのリニューアルについて、王寺町議会事務局の村田さんに教えてもらいました。



広報アドバイザー
村田さん



住民に信頼される議会

議会運営委員会

～議会改革研修～

1月20日(月) 福井県おおい町



研修報告書はこちら

議会改革の先進地である、おおい町議会を訪問しました。

おおい町議会では、ICT化を進め、活動報告や出前懇談会を開催し、町民との意見交換の機会を増やしています。その結果、町民の声が届きやすくなり、議会での決定が分かりやすくなっています。

議会改革が進めば、町民の意見が政策に反映されやすくなり、暮らしやすい町づくりにつながります。

本町議会は、議会改革を推進して、住みやすい町づくりに取り組んでいきます。

鉄道再生への取り組み

北勢線対策検討特別委員会

2月6日(木) 滋賀県庁



研修報告書はこちら

近江鉄道は、琵琶湖の東側の5市5町を走る鉄道で赤字経営が続いている鉄道会社です。

2021年から再生に向け、他の交通（バス・BRT・LRT）などに転換した場合の比較調査や鉄道を廃止した場合に必要な財政比較（クロスセクター効果）などを調査した上で、全線継続を決定しました。

「上下分離方式」を導入し、さらに国からの交付金を利用し、再生に取り組んでいました。

北勢線も赤字経営で暫定支援が続いていますが、地方鉄道が存続していくためには、いかに営業収益を上げることと、国県の強力な支援の必要性を感じました。

委員会として、様々な可能性や方向性を模索して議会ならではの提案をしていきます。

議会合同研修を開催

1月17日(金) 北勢5町議会議員研修



北勢5町（木曽岬町・菰野町・川越町・朝日町・東員町）の議員合同研修会を地方公共団体政策支援機構の長内紳悟氏を講師に招き開催しました。

これからの社会における労働力確保のためには、女性活躍社会として女性の参加推進、生涯現役社会として74歳までは働く、多様性社会として障がい者雇用の推進、共生社会として外国人雇用などに取り組む必要性が示されました。

また、以前は政策の事後検証（PDCA）が大切であると言われてきましたが、今後は目指すべき方針を明確にすることが重要であり、その政策が市町村の将来を決定するとのことでした。

町民との意見交換を活発に！！

1月18日(土) 議会報告会 町保健福祉センター



議会基本条例に基づいて議会報告会を実施しました。

各常任委員会（総務建設、教育民生、議会広報広聴、予算決算）および、議会運営委員会、北勢線対策検討特別委員会の委員長が活動報告を行いました。

その後、質疑応答の時間を設け、参加された住民からは多くの意見などが飛び交い、活発な報告会となりました。

今後も継続して、皆さまの意見などを参考に議論を重ね、議会として取り組んでいきます。



各議案の賛否

令和7年第1回(1月)臨時会(1月24日)

○全会一致の議案等○

議案名	審議結果
財産の取得について 概要 一中建設に伴い、事業用地として財産を取得するものです。	可決
令和6年度東員町一般会計補正予算(第7号) 概要 既定予算に歳入歳出それぞれ、8825万円を増額補正するものです。	可決

令和7年第2回(3月)定例会(3月3日～21日)

○全会一致の議案等○

議案名	審議結果
固定資産評価審査委員会の委員の選任について(再任) 概要 委員を再任するにあたり、議会の同意を得るものです。	同意
町道の路線認定について 概要 町道認定基準を満たす93路線を新たに路線認定するものです。	可決
役場庁舎、東員町保健福祉センター及び東員町ふれあいセンター非常用発電機設置工事請負契約の変更契約について 概要 工期の延長と、契約金額を増額するものです。	可決
財産の無償貸付について 概要 町が所有する鉄道用地を無償貸付するものです。	可決
東員町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について 概要 損害賠償責任額を限定し、それ以上の額を免責する旨を定めるものです。	可決
東員町一般職の任期付職員採用等に関する条例の制定について 概要 任期付職員の採用などに関して必要な事項を定めるものです。	可決
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 概要 法改正により、懲役及び禁錮を廃止、拘禁刑が創設されたことによる字句整理を行うものです。	可決
地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 概要 法改正に伴い、条例に条ずれが生じたため、所要の改正を行うものです。	可決
情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 概要 法改正に伴い、複数の条例に条ずれが生じたため、所要の改正を行うものです。	可決
東員町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 法改正に伴い、字句訂正の他、条例に条ずれが生じたため、所要の改正を行うものです。	可決
東員町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について 概要 保育及び教育機関の職員の定数を75人から85人に改正するものです。	可決
東員町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 人事院の「仕事と介護の両立支援の拡充」に係る所要の改正を行うものです。	可決
東員町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 法改正に伴い、条例に条ずれが生じたため、所要の改正を行うものです。	可決
東員町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 法改正に準拠し、所要の改正を行うものです。	可決
東員町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 法改正に準拠し、所要の改正を行うものです。	可決
町長、副町長及び教育長の給料及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 法改正に準拠し、所要の改正を行うものです。	可決
東員町職員の給与に関する条例及び地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 人事院勧告に伴い、扶養手当、地域手当などについて改正を行うものです。	可決

議 案 名	審議結果
東員町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 会計年度任用職員の給料表などの改正を行うものです。	可決
東員町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 体育施設の使用料などの所要の改正を行うものです。	可決
東員町福祉医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 子どもの医療費助成に係る対象年齢拡大などの所要の改正を行うものです。	可決
東員町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 概要 内閣府令が公布されたことに伴い、所要の改正を行うものです。	可決
東員町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 概要 国の実施要綱に準拠し、支援員の資格要件を緩和するため、所要の改正を行うものです。	可決
東員町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 概要 法改正に伴い、保険料の賦課限度額の引き上げなどの所要の改正を行うものです。	可決
東員町地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例及び東員町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 概要 法改正に伴い、地域包括支援センターにおける職員配置の柔軟化などの所要の改正を行うものです。	可決
東員町中部公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 移動販売による飲食・物販などの出店に新たな占用料を徴するため所要の改正を行うものです。	可決
東員町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 省令の改正に伴い、未執行の条例に条ずれが生じたため、所要の改正を行うものです。	可決
東員町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について 概要 施行令の改正に伴い、退職報償金支給額表に所要の改正を行うものです。	可決
令和 6 年度東員町一般会計補正予算（第 8 号） 概要 歳入歳出 1 億 6207 万円を増額補正し、予算総額 115 億 1390 万円とするものです。	可決
令和 6 年度東員町国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号） 概要 歳入歳出 1349 万円を増額補正し、予算総額 29 億 4200 万円とするものです。	可決
令和 6 年度東員町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号） 概要 歳入歳出 601 万円を増額補正し、予算総額 5 億 3991 万円とするものです。	可決
令和 6 年度東員町介護保険特別会計補正予算（第 4 号） 概要 歳入歳出 4800 万円を増額補正し、予算総額 19 億 3763 万円とするものです。	可決
令和 6 年度東員町下水道事業会計補正予算（第 1 号） 概要 収益的収支予算 収入△ 1200 万円、資本的収支予算 収入・支出△ 1 億 3200 万円。	可決
令和 7 年度東員町一般会計予算 概要 前年度比 18.0% 増の 125 億 7000 万円を計上。	可決
令和 7 年度東員町水道事業会計予算 概要 収益的収支予算 収入 4 億 2228 万円、支出 4 億 869 万円 資本的収支予算 収入 2 億 4188 万円、支出 3 億 3245 万円を計上。	可決
令和 7 年度東員町下水道事業会計予算 概要 収益的収支予算 収入 8 億 4315 万円、支出 8 億 2113 万円 資本的収支予算 収入 4 億 1540 万円、支出 5 億 37 万円を計上。	可決
監査委員の選任について 概要 町議会議員のうちから監査委員の選任するにあたり議会の同意を求めるものです。	同意
消防委員会の委員の選任について 概要 町議会議員のうちから消防委員会の委員を選任するにあたり議会の議決を求めるものです。	同意
再審法改正を求める意見書採択に関する請願 概要 再審法改正を求めるものです。	採択
再審法改正を求める意見書について 概要 請願が採択されたことによる意見書の提出。 ※詳細は、9 ページ	可決

○賛否の分かれた議案・件名○

議員名	伊藤 まり	山田 由紀子	大崎 昭一	広田 久男	伊藤 治雄	片松 雅弘	大谷 勝治	三林 浩	山崎 まゆみ	島田 正彦	南部 豊	水谷 喜和	川瀬 孝代	三宅 耕三	審議結果
令和 7 年度東員町国民健康保険特別会計予算 概要 前年度比 9.0% 減の 26 億 6060 万円を計上。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
令和 7 年度東員町後期高齢者医療特別会計予算 概要 前年度比 0.6% 増の 5 億 3690 万円を計上。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
令和 7 年度東員町介護保険特別会計予算 概要 前年度比 9.5% 増の 19 億 9915 万円を計上。	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決

議長（一）は採決に加わらない。ただし、可否同数の場合は議長裁決。○は賛成、×は反対。

一般質問

一般質問とは、町政・財政全般について町長の考えや疑問点を質す政策論議のことを言います。

ただし、議案審議（委員会など）の段階で質問できる内容は一般質問としては適当ではないとされています。

7人が町政を問う

P18 山田由紀子 議員

- ・東員町 16 年一貫教育プランについて
- ・障害者の就労支援について

P18 山崎まゆみ 議員

- ・自治会機能の維持と、より一層の向上について

P19 大崎 昭一 議員

- ・「非核平和の町宣言」の本町として、被爆 80 年、終戦 80 年における今年の企画取り組みについて
- ・町民の「安全と安心を守るために」について
- ・全国で災害が頻発する中、全校の体育館の冷暖房導入について

P19 片松 雅弘 議員

- ・下水道事業における老朽化した管路の更新について
- ・町内の公園の維持管理について

P20 大谷 勝治 議員

- ・小中学校での不登校児童について
- ・ふるさと納税について

P20 伊藤 まり 議員

- ・投票しやすい環境について
- ・意見募集（パブリック・コメント）について
- ・要望の取り扱いについて
- ・東員町障害者等日常生活用具給付事業及び東員町障がい者協議会の組織について

P21 伊藤 治雄 議員

- ・計画的な地域開発について

一般質問の内容を動画で視聴できます。

町ホームページの「東員町議会」から「録画動画配信」を検索するか、スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み取りご覧ください。



東員駅から見た新・東員第一中学校建設地

Q. 教育と就労支援は A. 自己実現などの育成を行います



やまだ ゆきこ
山田由紀子

問 一昨年より進められた「東員町16年一貫教育プラン」のブラッシュアップについて伺います。

答 教育長 「読書登山」「東員学び検定」「東員町教育研究の会」の課題について検討を行いました。

今後も保護者と課題を共有し、子育ての一環として町全体で取り組み、プランの強化を進めることが大切であると考えます。

問 障がい者の就労支援の現状と今後について伺います。

答 地域福祉課長 雇用率の達成状況は、三重労働局桑名管内で、雇用が義務付けられた企業172社のうち92社です。

多様な人材が活躍する社会は、寛容で包括的な文化を育み、「共生社会」の実現に寄与します。
障がいのある方が一般就労できるような継続した支援を行います。

子供の能力を諦めない

問 共生社会における自立は「子供の能力を諦めない」という認識が重要と捉えます。

今後の教育について伺います。

答 教育長 年長から中3まで、年に1度行う

「僕の夢、私の未来」は、自身の将来のビジョンに向けて成長しようという取り組みです。

地域福祉課と連携し、教職員が研修会に参加しました。

福祉と教育の連携や、学校卒業後は、地域や社会へつながる構想を持ちながら、教育と行政が連携し進めることが重要と考えます。



豊かな心を育成する

Q. 自治会活動の活性化は A. 話し合いの場づくりからです



やまざき まゆみ
山崎まゆみ

問 自然災害などのたびに、自分の住む地域のつながりが重要であることを私たちは経験してきています。

自治会が今後一層、役割を果たし、活性化するように以下伺います。

(1) 町の取り組みの進捗は、いかがですか。

(2) 在来地区と住宅団地という、地域性を踏まえるには、どうしますか。

(3) 自治会の人材育成はどうですか。

答 地域づくり応援課長

(1) 住民による自主的な地域づくりを推進するため、町の支援体制を強化し、自治会の課題を共有する場と機会を増やしています。

有志の自治会の皆さんと一緒に先進地の視察や、講演会も実施しました。

新たに、地域づくりに取り組んでみようとする自治会が増えています。

(2) 伝統や生活様式などは地域それぞれなので、地域に合った進め方を見つけてい

く必要があると考えます。
(3) 一人でも多くの方が集まり、地域の課題や思いを話し合える場や機会を作り、関わりを深める過程で、担い手となっていく方が増えると考えます。

これからも町は、地域の皆さんが、主体的かつ持続的に地域課題をより良く解決できるように、寄り添い、対話しながら地域の皆さんが取り組む地域づくりを応援していきます。



赤ちゃん和妈妈の交流の場（笹尾東1"アイアイ"）

Q. 戦後 80 年「平和企画」を提案 A. 次世代へ平和を。私たちの責務



おおさき
大崎 昭一

問 34年前に「非核平和の町宣言 東員町」タワーを文化センターの一角に建立しました。被爆・終戦80年の節目の年です。「原爆展」に加え記念植樹など「平和の企画」事業を提案し実施を求めます。

答 総務課長 「日本原水爆被爆者団体協議会」のノーベル平和賞受賞は極めて意義深いです。

平和な社会を次世代へ引き継ぐことは、今を生きる私たちの責務です。議員の提案を参考にします。

問 犯罪防止対策で防犯カメラ設置は時代の流れです。取り組みを求めます。

南海トラフ地震発生確率が格上げになりました。防災・減災の取り組みを伺います。

答 副町長 防犯上必要な公共施設に設置を進めます。防災対策は、備蓄品の更新や防災訓練の実施などを

継続していきます。また、福祉避難所のエレベーター設置などを行っています。住居への耐震シエルト設置費用の一部を助成します。

全体育館に空調を

問 文科省は体育館空調設備工事費779億円の臨時特例交付金を新設しました。活用してすべての小中学校体育館の空調整備を急いでください。

答 教育総務課長 避難所になる新第一中学校と第二中学校の体育館の空調整備を行います。

小学校は、財政状況などを考慮し検討します。



文化センターの一角に立つ誓いのタワー

Q. 老朽化した下水道管の更新は A. 修繕や改築を行っていきます



かたまつ
片松 雅弘

問 埼玉県八潮市で、老朽化した下水道管の破損による陥落事故は、わが町でも発生する可能性があります。

昭和51年に下水道整備された笹尾地区では、間もなく耐用年数の50年を迎えますが、40%が未更新です。

下水道管の老朽化に対する現在の調査結果と今後の維持管理・改築計画やウォーター・PPP導入に向けた準備状況を伺います。

令和5年度より企業会計へ移行したにも関わらず、使用料収入だけでは賄えず、一般会計から3億円を繰り入れていますが、独立採算制が低下し、町財政を圧迫しませんか。

答 上下水道課長 笹尾地区は48年を経過しており、管内調査に基づき長寿命化を行っていきます。

維持管理ではマンホールの点検やカメラ調査を行い必要に応じて修繕や改築を行っています。

将来的に国土交通省から

示されたメリットの实效性が図られるかについて検討します。

公園の遊具の管理は

問 昨年より公園の遊具の痛みが激しく、使用できない遊具が多くありますが、安全管理と城山バスケットコート2の夜間の騒音の苦情や施設管理を伺います。

答 建設課長 現在使用を中止している傷みの激しい遊具は更新していきます。

城山バスケットコートの施設は、施設管理の担当課と協議します。

※PPPとは
パブリック・プライベート・パートナーシップの略。民間のノウハウを活用し、公共サービスの向上を目指すもの。



危険なすべり台

おたに
大谷
かつし
勝治



Q. 不登校児童生徒への対応は A. 誰一人取り残されない学びを

問 小中学校での不登校児童生徒の現状と対応について伺います。

答 学校教育課長 不登校は重要な課題と認識をして取り組みを進めています。町内の不登校児童生徒の状況は、令和7年1月末現在で、小学校20人、中学校28人です。昨年同時期と比較すると減少傾向にはありますが、依然として、多くの児童生徒が不登校となっています。

不登校の原因は、さまざまな要因が関係しています。が、不登校の理由の最も大きなものは、「漠然とした不安」です。子ども達の不安感と同様に、保護者にも不安感があります。

国は「※COCOLOプラン」を策定し、本町でもそれに沿った取り組みを進めています。

神田小学校と中学校2校に校内教育支援センターを設け、指導員を配置し、生徒の支援や本町の実態に応じた校内教育支援センターの

在り方の調査研究を行っています。

この取り組みによって、不登校気味などの生徒が、生き生きと仲間と談笑する姿などが見受けられるようになったとの報告を受けています。

また、学級満足度調査（QU調査）を全校で実施し、学級・学校運営の改善に役立てています。

不登校の状態にある児童生徒が学びを継続し、社会で活躍できるように支援を進めていきます。

※COCOLOプランとは
文部科学省が、不登校対策として誰一人取り残されない学びの保障に向けて策定したものである。



COCOLO プラン（文科省）

いとう
伊藤
まり



Q. 誰もが投票できる環境に A. サポートします

問 様々な背景の方々が投票できる社会を目指し、伺います。

(1)投票率の現状と向上のための取り組みは？
(2)障がいのある有権者への投票支援は？

答 総務課長 (1)投票率は低下傾向です。期日前投票所を2箇所を増設しました。

(2)投票所スタッフに、投票事務説明会において点字投票、筆談などの説明をしています。



投票箱

問 代理投票を知らない方が多くいらつやいます。どうですか。

答 総務課長 現在は、投票所内で申し出があった場合に案内しています。次回の選挙から、事前に代理投票の情報を伝えます。

問 移動環境に大きな差が出ないよう、投票所までの移動支援を創設してはどうですか。また、投票所内で不安な方を補助するサポーターを配置してはどうですか。

答 総務課長 移動支援は、オレンジバスを活用した支援策を研究しています。投票所内では、職員がサポートしますので、声をかけやすい方法を検討します。

意見募集の強化を

問 パブリックコメントの意見提出数が低調ですが、発信方法を充実してはどうですか。

答 政策課長 広報とういんや公式ラインを活用して周知を強化します。また、集会などの機会に出向き、情報提供するよう努めます。

伊藤 治雄



Q. 企業誘致の必要性和考え方は A. 企業優遇制度も検討します

問 住宅地開発に関し、法律の特例措置を活用して、開発が不可能な地域

住宅地開発の状況は

現在、進出企業に対する独自の優遇制度は設けていませんが、今後は検討していく必要があると考えています。

答 町長 企業誘致は、地域の経済成長を促し、雇用の創出や住民の生活水準の向上、町財政の安定的な財源確保など多くのメリットがあります。そのため、工業団地開発の可能性を調査、研究し、企業誘致に向けた取り組みを進めます。

問 地域経済の活性化を目的として、企業誘致に関する考え方・必要性や優遇制度の創設について伺います。



ハイブリッドパークの現状

また、地区全体の人口の減少も著しいため、集落を維持するために必要な住宅開発は地域の存亡にかかわる重大事案と考えています。地域の維持に関わる開発について、当該地域と協働し、覚悟をもって取り組んでいきます。

答 町長 平成26年から令和5年までの10年間に、小学校区別の児童数の比較で、三和校区は100人減少しており、児童数に大きな偏向が生じており、町として重大な課題と認識しています。

の不均衡は正など、課題解決のための将来にわたる展望などを伺います。

追跡

あの質問は
どうなったんや？

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆さんにお知らせします。

幼稚園・保育園に 防犯カメラを

Q

保護者や児童の安心安全のため、幼稚園・保育園に防犯カメラの設置をしたらいかがですか。

(令和5年3月の一般質問)

A

国からの補助金や財政状況を考慮し、今後検討します。

こうなります

令和7年度に、幼稚園・保育園に防犯カメラの設置と警備システムを導入し、防犯対策を強化します。



東員第二中学校男子バスケット部で聴きました！

部活動で聴きました

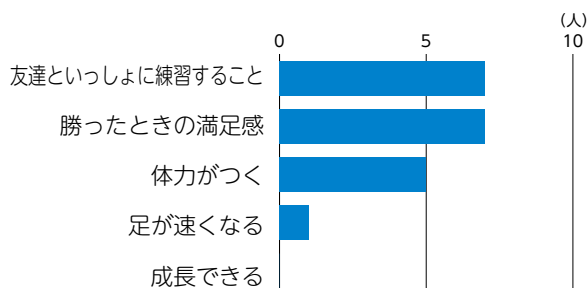


☆質問項目

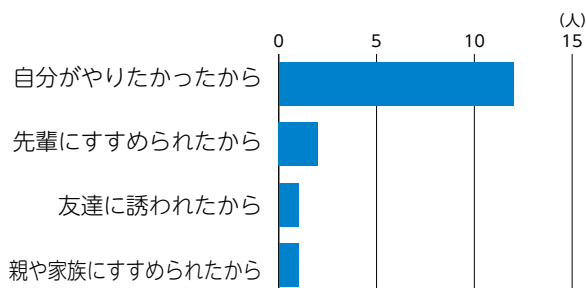
①部活動の楽しいこと ②部活動に入った理由 ③部活動の大変なこと ④部活動で得たこと ⑤一言コメント

①部活動の楽しいこと

(複数回答あり)

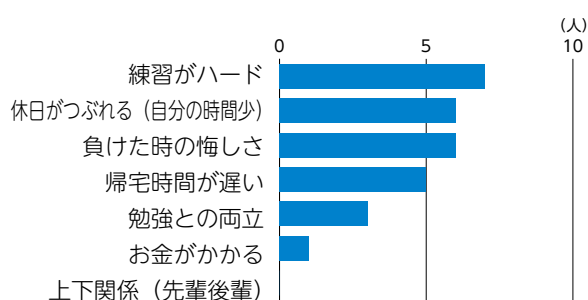


②この部活動に入った理由



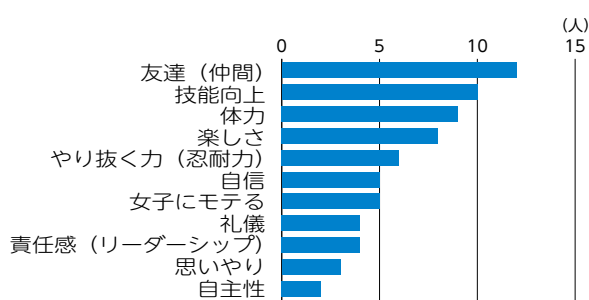
③部活動の大変なこと

(複数回答あり)



④部活動で得たこと

(複数回答あり)



⑤一言コメント



■ 藤田さん(2年、主将)
全員で協力し、成績を残せるチームをめざします。

■ 山中さん(2年、副主将)
主将をサポートし、練習をしっかりとリードしたい。

■ 豊田さん(2年)
将来、日本を変えるような大人になりたいです。

■ 宮下さん他9名
部活の目標は、桑員地区ベスト4です。

■ 西岡さん他7名
新しいバスケットボールをください。

東員第二中学校女子バスケット部で聴きました！

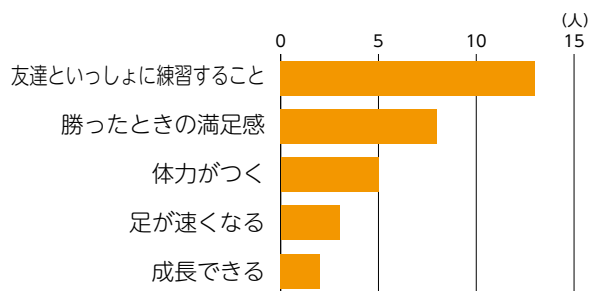


ご協力ありがとうございました！

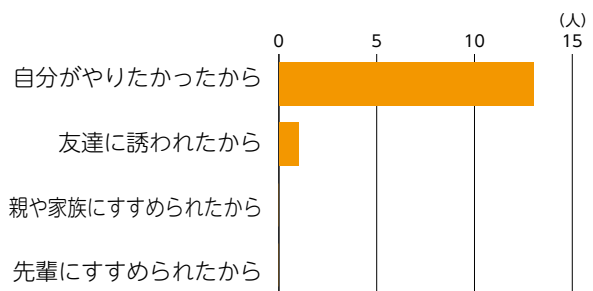
たんぽぽリーグで
22戦全勝優勝！

① 部活動の楽しいこと

(複数回答あり)

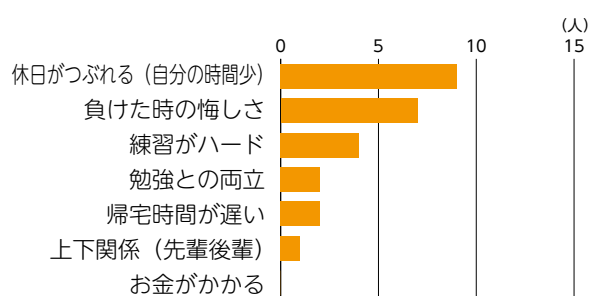


② この部活動に入った理由



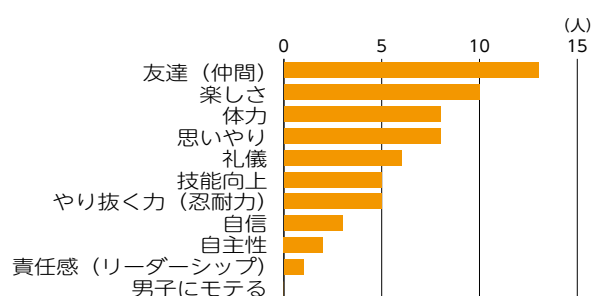
③ 部活動の大変なこと

(複数回答あり)



④ 部活動で得たこと

(複数回答あり)



■朝倉さん(1年)
新入部員に見本を見せられるように頑張ります。

■アリアハマドさん(2年)
最後まで絶対にあきらめず、試合に勝ちます。

■安田さん(2年)
ゴール下は私が決めます。

■松本さん(2年、副主将)
バスケットを通じて、他校の友達をつくりたい。

■脇さん(2年、主将)
練習を重ねると息の合うプレーができるようになります、楽しいです。

⑤ 一言コメント

議会クイズ

問題の答えはすべて議会だよりの中にあります。

よく読んで答えてください。

問1 3月定例会の閉会日は何月何日でしょうか。

問2 一般質問をした議員は何人でしょうか。

問3 令和7年度一般会計当初予算総額はいくらかでしょうか。

▼応募方法／官製はがきまたは封書に、答え・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、また議会へのご意見、ご感想などありましたら、一緒に記入してお送りください。
また、左記二次元コードからも応募していただけます。

▼あて先／〒五一一〇二九五

東員町山田一六〇〇番地

東員町議会事務局

▼締切り／令和7年4月30日

(三日消印有効)

※正解者の中から抽選で15人の方に図書カードをプレゼントします。

応募が簡単になりました！



スマホで
二次元コードを
読み取って
応募してください

※ご記入いただきました個人情報、賞品発送および読者の声などの目的以外には一切使用いたしません。ただし、行政側に対するご意見・ご質問などの場合は、その内容に応じ、担当課から報告または回答をさせていただく場合もあります。

町民歩け歩こう会



～あげきのおひなさん～



まちの話題

「東員町青少年育成町民会議」の呼びかけで、家族連れの方などがたくさん集まりました。東員町文化センターから東員駅まで歩き、北勢線で阿下喜へ。商店街や民家の華やかな雛飾り巡りを楽しみました。帰路も北勢線を利用し、車窓の雪化粧の鈴鹿山脈も満喫。大人の足で8千歩程歩き、交流を深め、充実した一日となりました。

編集後記

議会だよりをご覧いただき、ありがとうございます。

今号では、議会の活動や町の重要な情報が、より身近に感じられるよう、編集に努めてきました。

今回は特に令和7年度の当初予算なので町民の皆さまに分かりやすく多めに質疑応答の記事を載せて議会での議論や決定事項について詳しくお伝えできるよう心がけました。

また、中学校の部活取材訪問を行い、未来の主役となる若者の姿を届けることにより、読んでいただいた皆さまに元気を与えればと編集しました。

議会の活動は、時に厳しい意見や議論を伴いますが、それはすべて本町の未来を見据えたものです。

今後も定期的（4月、7月、10月、1月）に情報を発信し、透明性のある議会運営を心がけていきます。

次号もお楽しみに！

(三林 浩)

議会広報広聴常任委員会

委員長／広田 久男

副委員長／伊藤 まり

委員／片松 雅弘 三林 浩
山崎まゆみ 三宅 耕三

次回の定例会は
**令和7年6月2日に
開会予定です。**
傍聴、お待ちしております。

一般質問の議事録はホームページで公開しています。議会事務局でも閲覧できます。